



平成 27 年 2 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社セイコー
代表者名 代表取締役社長 飯塚 周一
(コード番号 2872 東証第 2 部)
問合せ先 管理部 課長 田畑 大吾
TEL 025-386-9988

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年2月期決算において、下記のとおり減損損失を特別損失に計上するとともに、平成26年10月14日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、以前から検討してまいりました製造拠点の集約化の一環として、平成27年2月23日開催の取締役会において、製造拠点であります佐渡工場でのアイスクリーム製造及び和菓子製造を中止し、アイスクリーム製造を新潟工場に、和菓子製造を三条工場に集約することを決議いたしました。なお、佐渡工場で製造しております製氷につきましては、引き続き製造を継続いたします。集約先である新潟工場及び三条工場は増産体制をとりますので、全体的な製造数量に変化はありません。その結果、佐渡工場のアイスクリーム製造設備及び笹だんご製造設備については、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損の対象となることから、減損損失として52百万円を特別損失に計上いたします。

2. 業績予想の修正

平成27年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	3,478	△43	△24	△31	△7.55
今回修正予想(B)	3,416	△92	△70	△129	△31.44
増減額(B-A)	△62	△49	△46	△98	
増減率(%)	△1.7	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年2月期)	3,585	△60	△31	△76	△18.68

3. 業績予想修正の理由

生産効率向上の一環として製造拠点の集約化を図ることとなり、佐渡工場におけるアイスクリーム製造及び和菓子の製造を中止し、新潟工場及び三条工場で製造することといたしました。これに伴い、佐渡工場の製造設備の減損損失を特別損失に計上いたしました。また、冷凍設備の修繕費が発生したこともあり、前回予想を下回る見込みであります。

※上記の業績予想値等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上